

年度毎の取組

H29
(実績)H30
(実績)R1
(実績)R2
(実績)R3～4
(予定)

基本方針	基本施策	施策内容	健康都市基本計画における主要な取組
まちの健幸づくり	出かけたくなるまちづくり	歩いて暮らせるまちづくり	コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりに向けた計画の策定
		安全・安心に配慮した公共空間の整備	自転車道のネットワーク化や安全利用の取組の推進
		賑わい・うらおいの向上に向けたまちの環境づくり	ガーデンシティくさつの推進 草津市版地域再生計画の策定
健康拠点の充実	交流機会や健康拠点の充実	交流機会の充実	市民総合交流センターの整備
		健康拠点としての草津川跡地公園や各地域の公園の活用	草津川跡地公園の整備 児童公園等の再整備 都市公園(野村・野路公園)整備事業
ひとの健幸づくり	地域の主体的な健康づくりの推進	地域の特性に応じた健康づくり	各まちづくり協議会の健康宣言実現に向けた取組の推進
		支え合いのコミュニティづくり	地域包括ケアシステムの推進
	個人の健康づくりの推進	全世代に共通した健康づくり	くさつ健幸ポイント制度 健幸ウォークの開催 福祉の総合的な相談体制の強化
		ライフステージに応じた健康づくり	働く世代の健康増進 高齢者の社会参加・生涯活躍社会の構築に向けた取組の推進
しごととの健幸づくり	地域産業と連携した健康産業の活性化	ヘルスツーリズムを含むヘルスケアビジネスの育成支援	ヘルスツーリズムの開発 「ピワイチ」の推進
		特産物を活かした健康な食等の推進	草津ブランドの構築・PR 飲食店と連携した健康づくり
	大学・企業等との連携	産学公民連携とその仕組みづくり	企業版健幸宣言の推進と企業連携 アバンティイセンターびわこ・くさつ(U D C B K)の活用
		健康に関する情報提供	健幸都市くさつの啓発

関連計画策定の準備 → 関連計画の策定 → 関連計画の推進 → 関連計画の策定・推進

まち①

街頭啓発・指導やスクエアードストリート方式による教室の開催等

市内各所でのガーデニング活動の展開

計画の策定 → 計画の推進・地域別プランの作成

まち④

事業用地取得 → 民間事業者による設計等 → 工事の推進 → 工事の推進管理運営方法の決定 → 完成・供用開始

まち⑤

区間2・区間5供用開始 → 未整備区間の公園整備に向けた取組の推進

施設改修・遊具更新 → 健康遊具の設置

まち⑦

公園整備・用地取得事務 → 野村公園共用開始・野路公園用地取得事務 → 野路公園用地取得事務

<市民意識調査における>公共交通の利便性に満足している市民の割合の増加

平成28年度 44.7% → 令和4年度 47.0%
参考：令和2年度 46.4%

市内の文化・体育・交流施設の利用者数の増加

平成27年度 172.3万人 → 令和4年度 176.0万人
参考：令和元年度 147.9万人

地域の特徴の把握 → 地区別の健康データの分析 → 健康データを活用した地域の特性に応じた健康づくりの取組の推進

ひと①

在宅医療・介護連携の推進、認知症に関する啓発、介護予防・日常生活支援サービス事業、助け合い・支え合いの地域づくり活動の充実等の展開

ひと②

紙版健幸ポイント制度の実施および健康推進アプリ「BIWA-TEKU」の運営

健幸ウォークの開催等 → くさつランフェスティバルの開催等

ひと⑤

生活困窮者を含む多様な課題についての相談・支援 → 人とくらしのサポートセンターでの相談体制の強化

ひと③

特定健診や保健指導など協会けんぽと連携した取組・生活習慣に関する啓発の実施

ひと④

高齢者の生きがいづくりや社会参加の仕組みづくり

健康寿命(平均自立期間)の延伸

平成27年 令和4年
男性 81.64歳 → 83.25歳
女性 84.13歳 → 84.55歳
参考：令和元年度 男性81.69歳 女性85.52歳

<市民意識調査における>草津市が「健幸なまち」だと思ふ市民の割合の増加

平成28年度 38.0% → 令和4年度 60.0%
参考：令和2年度 30.4%

草津市への観光入込客数の増加

平成27年度 219.0万人 → 令和4年度 246.1万人
参考：令和2年度 213.0万人

健幸都市宣言賛同企業・団体数の増加

平成28年度 78か所 → 令和4年度 200か所
参考：令和2年度 214か所